



堺市母子家庭等就業・自立支援センターだより

就労支援特集!

当センターでは堺市の委託事業として様々な資格取得のための講座を開催しております。

例年多くの応募があった介護福祉士実務者研修講座は、今年度から定員が5→10名になりました。

今年度はコロナウイルスの影響があり、申込受付期間が延長されたり会場が変更になっています。無事に開講できるか心配でしたが、順調にスタートし皆さん頑張って勉強されています。

資格取得後

当センターでは資格を活かす仕事探しをお手伝いしています。

- ・児童扶養手当を受給されている方
- ・子育てと両立できる仕事を探したい方
- ・何が自分に向いているのかわからない方

面接でお話を伺った上でプログラム策定し、あなたが希望するお仕事を探せるようハローワークと連携して支援します!他にも相談内容により専門的な機関や各種施策について情報を提供します。お気軽にいらしてくださいね。

ファイナンシャルプランナー(FP)特集!

令和2年7月28日から堺市ひとり親世帯家計相談事業として、ファイナンシャルプランナーによる相談会が始まりました。専門の相談員がお金の使い道のサポート・家計管理・債務整理など様々なご相談をお受けします。

「コロナのことで大学の学費が問題になってるけど、どれくらいかかるのだろう」「仕事がなくなりそう。月々の支払いは大丈夫かな」

令和3年3月23日まで日程が組まれておりますので、家計にお悩みの方、今後の生活に不安のある方は是非ご利用ください。

日本FP協会が発行している冊子です。
当センターに置いてあります。



今回はファイナンシャルプランナー相談役の お一人である岩井先生にお話を伺いました

Q 家計管理について一言アドバイスをお願いします

A お金を増やすためには3つのポイントがあります。

- 1.収入を増やす(給料を稼ぐこと)
- 2.節約(保険、生活資金の見直し)
- 3.お金を運用する(持っているお金を貯蓄、投資)

Q 節約するにはどうしたらいいですか?

A 実際、家計簿をつけるというのは継続が難しかったりするので『支払いの統一化』を伝えています。キャッシュレスなどを利用すれば履歴が残りますし、使いすぎも把握しやすくなります。ポイントも貯まりますので一石二鳥ですね。

Q 保険についてアドバイスをお願いします

A 生命保険は万が一の時の安心代ですね。日本の保険は手厚いので月々掛ける金額が多いようであれば、見直しを考えてもらっていいと思います。

Q 保険料はどれくらい払えばいいのでしょうか?

A 家計の状況に合わせて変化します。主観では火災保険を含めて手取りの7%を目安に伝えています。(手取り20万円が1万4千円ほど)

Q FP相談はお金の相談しかできないんでしょうか?

A 暮らしにかかわることであれば幅広く相談にのっています。堺市ひとり親世帯家計相談事業は無料ですので、まずは身構えず、お気軽にいらしてください。

親の離婚と子どもの気持ちを考えるための “親支援講座”開催!

日 時 : 令和3年1月30日(土)

時 間 : 13時受付 13時半開始

場 所 : 堺市総合福祉会館2階 第1会議室

費 用 : 無料 ※就学前児童の託児あり(事前申込)

申込方法 : 申込書ご記入の上、電話かFAXでお申込みください

講座の内容等については、決まりしだい堺市ホームページでお知らせします。
また、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止・変更となる場合があります。

電話番号 : 072-223-7902

FAX番号 : 072-224-7773



母子寡婦だより

しらゆり堺

堺市母子寡婦福祉会 70周年を迎えて

堺市母子寡婦福祉会の創立70周年目を迎えて、ひとり親家庭の皆さまが安心して暮らしていける福祉社会を目指し、厳しい情勢の中、ひとり親を取り巻く環境に改めて何ができるのかを考えていきたいと思えます。



副理事長 石川 朋子
理事相談役 吉田 百合子
理事長 勝山 孝
副理事長 阪口 孝子

理事長 勝山 孝

令和2年度、「70周年記念福祉大会」を開催予定でしたが、残念ながら、新型コロナウイルスが世界的に大流行し中止となりました。私が前吉田理事長の意思を引き継ぎ理事長に就任後も、いつ収束するのか全く見通しのつかない現状です。

この会は、昭和26年「戦争未亡人会」として発足以来、平成21年より一般財団法人として活動を続けています。

私が振り返り思う事は、幼い頃、母と毎日のように通った八百屋のおばちゃんのことです。母が「おばちゃん、結婚生活を殆ど過ごせず夫を戦争で亡くし、一人で八百屋を切り盛りしながら二人の子どもを立派に育てたのよ。」と感心して話していました。母も兄を戦争で亡くし共感できたのでしょうか。私はその力強い生き方を見てきたからか、教職を続け、夫亡き後も二人の子どもを大学まで卒業させ、舅姑を見送る事ができました。

この会も法人格を取得すると同時に「母子家庭等就業・自立支援センター」を立ち上げ、堺市より事業の委託を受けながら、就業、法律、生活、養育費等色々な相談、また同時に就業の為の支援講座を展開し、希望に近い職業、正規雇用には就けるよう応援しています。

平成21年度より「全国母子寡婦福祉団体協議会」に加盟し、この会の先輩たちだけでなく、沢山の方に支えて頂きました。70周年を迎えるにあたり、多くの関わって下さった諸先輩のお陰で今日の私たちがいることに心より感謝申し上げます。

副理事長 石川 朋子

令和2年、明けた頃は、70周年記念の年という事であれこれ夢も一杯でしたが、中国から始まった新型コロナが世界に蔓延し桜が咲いたのも、若葉の緑もほとんど眼に止まらず心に残らず気がつけば9月です。一艘の船で海に漕ぎ出し、二人で幸せな恙無い人生をスタートしたはずだったのに早々と船頭が船を下りてしまい転覆しないように精一杯のかじ取りをしてきた年月。その時を一生懸命頑張っていれば道は開けるように思います。やり直しは望めませんが精一杯笑顔で暮らしていきたいですね。コロナ禍が落ち着いたらその時にはたくさんの方たちと力を合わせて一人でも多くの方に喜んでいただけるようお手伝いさせていただきます。

副理事長 阪口 孝子

戦後75年になり戦禍を語り次ぐ人達も少なくなりました。戦後に強くなったのは「女性と靴下」と言われましたが、ひとり親の環境はと言うと就労(経済)・精神(子育て)・健康等の不安があるようです。そうした方々にエールを送り続けていく為に情報を発信し相談を受けています。無料の就業支援講習会(定員あり)も広報に掲載されますので利用してほしいです。又会員になっていただくと会員特典や行事に参加できますのでご検討下さい。日々の中で涙を流すこともあるけれど、笑うことも沢山あります。自分で努力したことは自分に戻ります。一人で悩まず、一歩を踏み出して笑顔を作りましょう。



理事相談役 吉田 百合子

平成21年4月、一般財団法人堺市母子寡婦福祉会理事長に就任して以来11年間、皆様のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。一番の思い出は、やはり堺市で初めて近畿大会を開催したこと。前年度開催の大阪市の会事務局と関係機関の皆様にも全面協力頂き、会員一丸となって700名を超える活気溢れる大会になりました。会の活動は「堺市母子家庭等就業・自立支援センター」事業を中心に、会独自にも看護師学校受験対策講座、ローソンの中高生奨学金事業等、ひとり親家庭の慰安激励事業も行って参りました。

関わったひとり親家庭が苦勞のどん底からそれぞれ立ち上がって、笑顔に変わって行く様子にどれ程勇気と喜びを与えられたか知れません。

高校3年奨学生の作文紹介

堺市母子寡婦福祉会では会員限定で、高校3年生を対象に作文を提出された方全員に皓養社奨学金3万円を給付しています。その中から北区のN・Rさん北区のY・Tさんの作文をご紹介します。

「医学に道を定めて」 北区 N・R

私が13才の時、いつも元気でオペラ歌手をしていた母親が、急に入院することになり、わずか4ヶ月でサルコーマという希少がんで亡くなりました。サルコーマは現在も予後が悪く、ステージ4なら2年生存率0%という不治の病です。百年前に不治の病でも現在は治る病気はたくさんあります。私は将来、医学を勉強して、予防医学、早期発見、早期治療を重点になるべく多くの患者を救いたいと心に誓いました。そのためにはまずはしっかりと医学の知識を身につけ、勉学に励まなければいけません。

「病は心から」私はこのコロナ禍の中、そう感じました。今、人々は新型コロナという未知のウイルスの恐怖に怯え、不安になり、ストレスを感じています。私も緊急事態宣言が出て、自宅待機の頃、思うように受験勉強が捗らず、何度も例えようのない閉塞感に苛まれました。これでは多くの人が違う病気にかかってもおかしくありません。こんな時こそ、医療の力で安心させなければいけない！今の自分にとって大事なものは、目の前の国立の医学部合格に向けて頑張ることなんだと心に言い聞かせました。

そして医者になって全ての人々が笑顔になれる。そんな世の中になればいいなと思っています。



奨学金交付式 10月11日(日)
堺市総合福祉会館において17名が受けられます。

受給者が5名決定しました!! ローソン「夢を応援基金」 「ひとり親家庭支援奨学金制度」

この奨学金制度は、ローソングループの店頭募金や本部からの寄付を原資として、ひとり親家庭の子どもに対し、夢をあきらめず夢の実現のために支援するものです。返済不要の給付型奨学金制度です。今回決定された生徒さんも、自分の夢の実現のために目標を決め、学校や家庭でも努力している事を真剣に話してくれました。

「将来の夢」 北区 Y・T

私の将来の夢は、発熱や風邪などで保育園や幼稚園に行けない子どもを預かり、保育や看護を行う、病児保育士になることです。

私がこの職業を目指したきっかけは、中学生の時に見たドラマでした。病気で幼稚園や保育園に行けなく、家族とも過ごせない子どもに寄り添ってあげるということの難しさと素晴らしいさを見て、私は絶対にこの職業に就きたいと思いました。

高校では幼児教育コースに通い、幼児についての勉強をしてきました。毎年行われる実習では実際に子どもたちと触れ合い、時には先生に怒られたりして、働くことの難しさを知りました。通常の授業では、子どもたちの好きな手遊びや、ピアノ、保育現場で活躍することを学びました。病児保育では訪問型といって、子どもの家で保育をするので外遊びなどの時間がない分、手遊びなどをすることが増えるのでとても役立つと思っています。

春には私は専門学校への進学をひかえています。私は入学した後、頑張りたいことが二つあります。

一つ目はピアノや音楽の授業です。進学先の学校は、ピアノの授業がとても多いという特徴があります。私は高校生になるまで、一度もピアノに触れたことがありませんでした。しかしレッスンに参加し、練習を重ねると、先生から褒められたので、この嬉しさを忘れないように頑張ります。

二つ目はたくさんの人と話すことです。保育士はコミュニケーション能力も必要ですが今の私にはそれが足りないので、身につけていく必要があると思ったので沢山のひとと話したいと思っています。

これから将来に向けてたくさんの試練があるかもしれませんが、私はそれに負けずに立ち向かっていきたいと思っています。そして子どもを笑顔にする先生になりたいです。



ひとり親家庭のお母さん・お父さんと子ども達の交流の場 “堺お～らむ広場”に遊びにきませんか?

日 時：(原則として)毎月第3日曜日 13時～16時
場 所：堺市総合福祉会館2F ちびっこルーム
問合せ先：堺市母子寡婦福祉会 TEL.072-223-7902

INFORMATION

寡婦：ランチ会のご案内

※コロナウイルス感染防止対策を講じた上で開催しますが、状況により取り止めとなる場合があります。あらかじめご了承ください。

大阪府富田林 料亭 門前屋でゆったり懐石ランチ会

日 時：令和2年11月18日(水) 会食12時より
場 所：滝谷不動尊前 料亭 門前屋
費 用：会員 5,000円 非会員 7,000円
申 込：費用を添えて校区会長を通じてまたは直接事務局に申込(先着順・寡婦会員優先)



母子部イベント [会員限定行事]

※コロナウイルス感染防止対策を講じた上で開催しますが、状況により取り止めとなる場合があります。あらかじめご了承ください。

みかん狩り

日 時：令和2年11月8日(日)
場 所：堺市南区別所 藤田農園
費 用：無料
対 象：堺市母子寡婦福祉会の
母子部会員とその子ども達



ハーベストの丘でバーベキュー 堺陵東ライオンズクラブ様よりのご招待企画

日 時：令和2年11月22日(日)
場 所：ハーベストの丘 11時集合
費 用：無料
対 象：堺市母子寡婦福祉会の母子部会員とその子ども達



クリスマス会 ミニリース作り

日 時：令和2年12月20日(日) 10時より
場 所：堺市総合福祉会館
費 用：無料



手芸教室

日 時：令和3年2月21日(日)
場 所：堺市総合福祉会館
費 用：無料



お知らせ

コロナウイルスの感染防止による緊急事態宣言で、小学校等の臨時休業や事業主からの休業要請などで自宅での自粛生活となり、ひとり親家庭の皆さんにも大きな負担となりました。そこで堺市母子寡婦福祉会より母子部会員の方に、お米や食材、お菓子などをお届けしました。会員のみさんからたくさんのお礼で電話やお手紙をいただきました。



堺市で30年教師をなさっていた方より、ひとり親家庭の方に役立てていただきたいと匿名でご寄付いただきました。



ホームページを開設しています

堺市母子寡婦福祉会と堺市母子家庭等就業・自立支援センターでは最新の情報をホームページで公開しています。ぜひチェックしてみてくださいね!!

<http://www.sakaiboshi.org>

堺市母子寡婦福祉会 検索

